

北山高校の学校ホームページを訪れて頂きありがとうございます。

本校は、1948年(昭和23年)、地域社会の教育に寄せる熱い情熱と希望を担って創立されました。「自主自律・友愛協同」を校訓に掲げ、文武両道において輝かしい実績を残し、今年度で創立74目を迎えます。校章の「若鷲」は、本校1期生の立案で誕生し、あらゆる大会に於いて選手の胸に輝く校章の若鷲を、生徒・職員・同窓生そして地域の皆さんは誇りとしています。

部活動が盛んで、特に、駅伝部は男子が第71回全国高等学校駅伝競走大会で県記録を更新し全国34位、女子は、平成27年度まで4連覇を果たしております。また、野球部も平成25年に、県高校野球春季大会にて初優勝を飾り、平成30年県高校野球選手権大会でベスト4、今年度の北部地区高等学校野球大会において優勝するなど輝かしい実績を残しています。文科系では、生物部およびハワイアンフラ部が活発に活動するなど、生徒達の技能や特性の伸長が図られています。

学習面においても、平成4年に北部唯一の理数科が設置され、早朝・夏期講座、模擬試験等を実施するなど進学に向けた取り組みが充実しております。加えて、今帰仁村公営塾「夢咲塾」との連携により、生徒達の自立型学習の育成が図られています。また、遠隔地から入学してくる生徒達のために寄宿舎(若鷲寮)も完備されており、多くの仲間達との交流の中で、コミュニケーション能力を学びつつ充実した高校生活を送っています。さらに、新型コロナウイルス感染症対策で今年度も厳しい状況にありますが、グローバル人材育成にも力を入れ、今帰仁村教育委員会の協力を得て米国ジョージア州ミルトン高校との姉妹校交流を実施し、本校からの短期留学生を派遣しております。

進路状況においては、令和2年度卒業生の進路決定率が98.1%となり、琉球大学をはじめ東京学芸大学、大阪府立大学など県内外の国公立大学や私立大学、専門学校等への進学率が90.4%となるなど、小規模校ならではのきめの細かい指導が高い進路決定率につながっています。

このように、本校では、スクールモットーである『一生懸命がかっこいい』を合言葉に、仲間と共に学業、部活、行事に一生懸命に取り組んでおります。今年度においても、学力向上、グローバル社会に対応した教育の推進、学校行事や部活動等を通しての人間形成等、保護者、同窓会、地域の皆様及び関係機関等のご支援ご協力のもと、北山高校のさらなる発展のために誠心誠意取り組んでまいります。

校長 眞榮田 義光